

科目名		社会科学Ⅱ (Social Science Ⅱ)							
学年	学科(コース)	単位数		必修/選択	授業形態	開講時期	総時間数		
第5学年	電気工学科 制御情報工学科 物質工学科	学修	1単位	必修	講義	前期 100分/週	45時間		
担当教員		【非常勤】江波昌子 (【副担当】高橋正和)							
学習到達目標									
科目の到達目標レベル	<p>ヨーロッパの旧制度は18世紀後半から動揺しはじめ、19世紀末までにその政治制度や社会生活のあり方は大きく変化した。この授業では、欧米近代社会が確立されていった過程を学ぶことで、国際社会の一員として社会的諸問題の解決に向けて主体的に貢献する自覚と素養を培うことを目標とする。文化の多様性を認識し、互いの文化を尊重することが大切さを理解して、これからの時代を担っていく技術者として豊かな人間性を育み、社会に貢献する自覚をもつことを目指す。</p> <p>1 欧米における政治・社会上の変革である2つの革命と、経済上の変革である産業革命について説明できる。 2 自由主義と国民主義が定着し、政治体制が近代化され、19世紀末には世界が帝国主義の時代に入るに至るまでの過程を説明できる。</p>								
学習・教育目標	(F)②③	JABEE基準1(2)		(a)					
関連科目, 教科書および補助教材									
関連科目	世界史								
教科書	「もういちど読む山川世界史」「世界の歴史」編集委員会＝編 (山川出版社)								
補助教材等	「プロムナード世界史」(浜島書店)・・・2年生のときに購入したものを使用する。								
達成度評価 (%)									
評価方法 指標と評価割合	中間試験	期末・学年末試験	小テスト	レポート	口頭発表	成果品	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	40	40		20					100
知識の基本的な理解 【知識・記憶、理解レベル】	◎	◎		○					
思考・推論・創造への適用力 【適用、分析レベル】	○	○		◎					
汎用的技能 【 】									
態度・志向性(人間力) 【 】									
総合的な学習経験と創造的思考力 【 】									
学習上の留意点および学習上の助言									
<p>授業で扱う地域や時代は限られているが、同時代の他の地域の歴史も意識するようにする。 副読本を通じてたくさんの資料に触れ、理解を深める。 現代を生きる我々が歴史から学ぶべき点があることを認識する。 レポートの書き方や内容については厳しく評価する。</p>									

授 業 の 明 細

回	授 業 内 容	到 達 目 標	自 学 自 習 の 内 容 (予 習 ・ 復 習)
1	ガイダンス はじめに 欧米における近代社会の成長Ⅰ	・シラバスから学習の意義、授業の進め方、評価方法を理解できる。 ・アメリカ独立革命について理解する。	教科書の該当箇所をあらかじめ読んでおく。学習した内容を復習する。
2	欧米における近代社会の成長Ⅱ	・アメリカ独立革命について理解できる。	教科書の該当箇所をあらかじめ読んでおく。学習した内容を復習する。
3	欧米における近代社会の成長Ⅲ	・フランス革命とナポレオンについて理解できる。	教科書の該当箇所をあらかじめ読んでおく。学習した内容を復習する。
4	欧米における近代社会の成長Ⅳ	・フランス革命とナポレオンについて理解できる。	教科書の該当箇所をあらかじめ読んでおく。学習した内容を復習する。
5	欧米における近代社会の成長Ⅴ	・産業革命について理解することができる。	教科書の該当箇所をあらかじめ読んでおく。学習した内容を復習する。
6	欧米における近代国民国家の発展Ⅰ	・ウィーン体制について理解することができる。	教科書の該当箇所をあらかじめ読んでおく。学習した内容を復習する。
7	欧米における近代国民国家の発展Ⅱ	・ヨーロッパの再編について理解することができる。	教科書の該当箇所をあらかじめ読んでおく。学習した内容を復習する。
8	中間試験		
9	試験返却・解答解説 欧米における近代国民国家の発展Ⅲ	・試験問題の解説を通じて間違った箇所を理解できる。 ・ヨーロッパの再編について理解する。	教科書の該当箇所をあらかじめ読んでおく。学習した内容を復習する。
10	欧米における近代国民国家の発展Ⅳ	・アメリカ合衆国の発展について理解できる。	教科書の該当箇所をあらかじめ読んでおく。学習した内容を復習する。
11	欧米における近代国民国家の発展Ⅴ	・アメリカ合衆国の発展について理解できる。	教科書の該当箇所をあらかじめ読んでおく。学習した内容を復習する。
12	欧米における近代国民国家の発展Ⅵ	・19世紀欧米の文化について理解することができる。	教科書の該当箇所をあらかじめ読んでおく。学習した内容を復習する。
13	帝国主義Ⅰ	・帝国主義と列強の展開について理解することができる。	教科書の該当箇所をあらかじめ読んでおく。学習した内容を復習する。
14	帝国主義Ⅱ	・帝国主義と列強の展開について理解することができる。	教科書の該当箇所をあらかじめ読んでおく。学習した内容を復習する。
期末試験			
15	答案返却・解答解説 全体の学習事項のまとめ 授業改善アンケートの実施	・試験問題の解説を通じて間違った箇所を理解できる。	
総 学 習 時 間 数			45 時間
講 義			25 時間
自 学 自 習			20 時間